

平成21年度特別交付税について

1 全国の状況

平成21年度の特別交付税の全国総額は、9,492億61百万円で、前年度に比べ、247億61百万円（2.7%）の増となっている。

本年度交付額のうち、道府県分は1,218億89百万円（対前年度比3.8%増）、市町村分は8,273億71百万円（対前年度比2.5%増）となっており、市町村分のうち、市分は6,056億64百万円（対前年度比2.3%増）、町村分は2,217億7百万円（対前年度比3.1%増）となっている。

2 本県の状況

県分及び市町村分を合わせた本県総額は、247億10百万円で、前年度に比べ、9億7百万円（3.8%）の増となっている。

なお、本年度の配分額は、東北6県では最高額となっている。

(1) 県分

本県に対する配分額は、36億82百万円で、前年度に比べ1億96百万円（5.6%）の増となっている。

(2) 市町村分

本県市町村に対する配分額は、210億28百万円で、前年度に比べ7億11百万円（3.5%）の増となっている。このうち、市分は、128億50百万円で、前年度に比べ6億円（4.9%）の増、町村分は、81億78百万円で、前年度に比べ1億10百万円（1.4%）の増となっている。これは、全国総額が伸びたことに加え、除排雪経費の増や人口急減補正の算定導入等による影響が考えられる。